

# R7年度DX実証事業の概要紹介

# 1.観光DX実証事業について

つなごう。驚きを。幸せを。

 NTT docomo Business

旅行者の消費拡大、再来訪促進、観光産業の収益・生産性向上等を図り、広域での収益最大化に向けて観光分野のDXを推進しています。

令和7年度

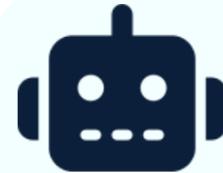


「稼げる地域・稼げる産業」につながる先進事例の創出



地域活性化の好循環モデル

地域全体の消費拡大・経済循環



生成AI活用モデル

業務効率化・経営高度化



オープンデータ推進モデル

旅行者の利便性向上・周遊促進

# 2.観光DX実証事業に取り組んだ地域

R7年度は3テーマ25地域が採択され、「稼げる地域・稼げる産業」につながる先進モデルの創出に向けて取組を行いました。



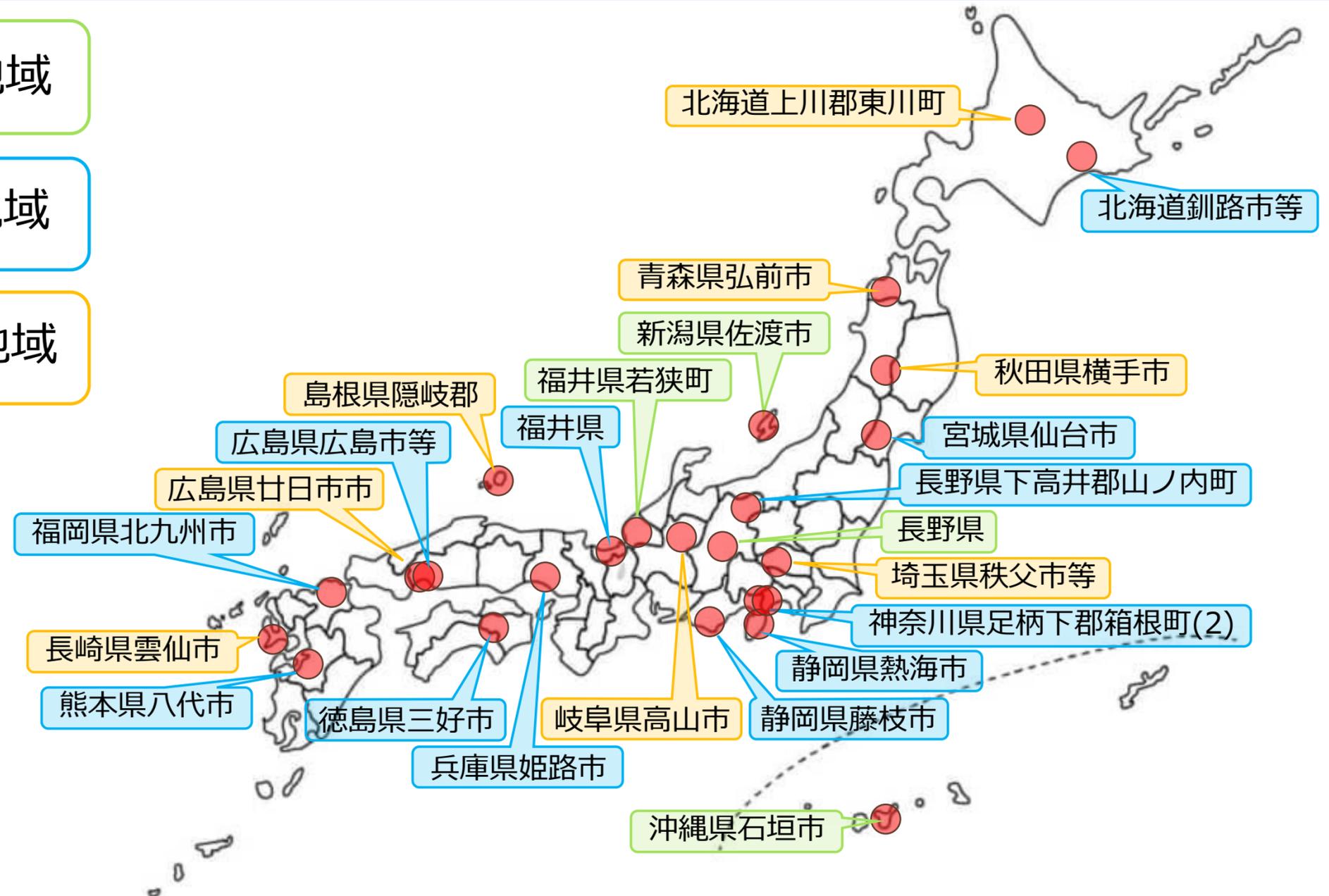
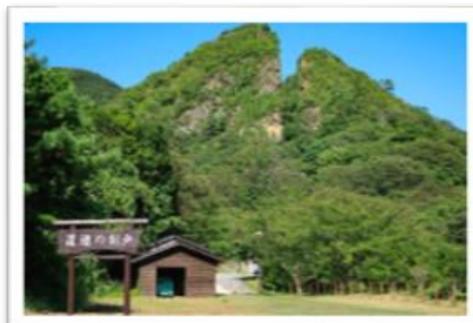
地域活性化の好循環モデル 4地域



生成AI活用モデル 14地域



オープンデータ推進モデル 7地域



# 3.令和7年度実証事業について

1

## 地域活性化の好循環モデル



### 概要

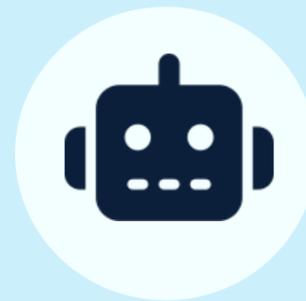
DMO、観光事業者等が中心となり、地域のデータを収集・活用し施策を実行する

### 目的

地域全体の消費拡大を図り、地域社会・経済の好循環につなげていく

2

## 生成AI活用モデル



### 概要

生成AIを活用し、業務プロセス及び利用者対応を支援する仕組みを現場に導入する

### 目的

業務の最適化・自動化を推進し、生産性向上と経営の高度化を両立させる

3

## オープンデータ推進モデル



### 概要

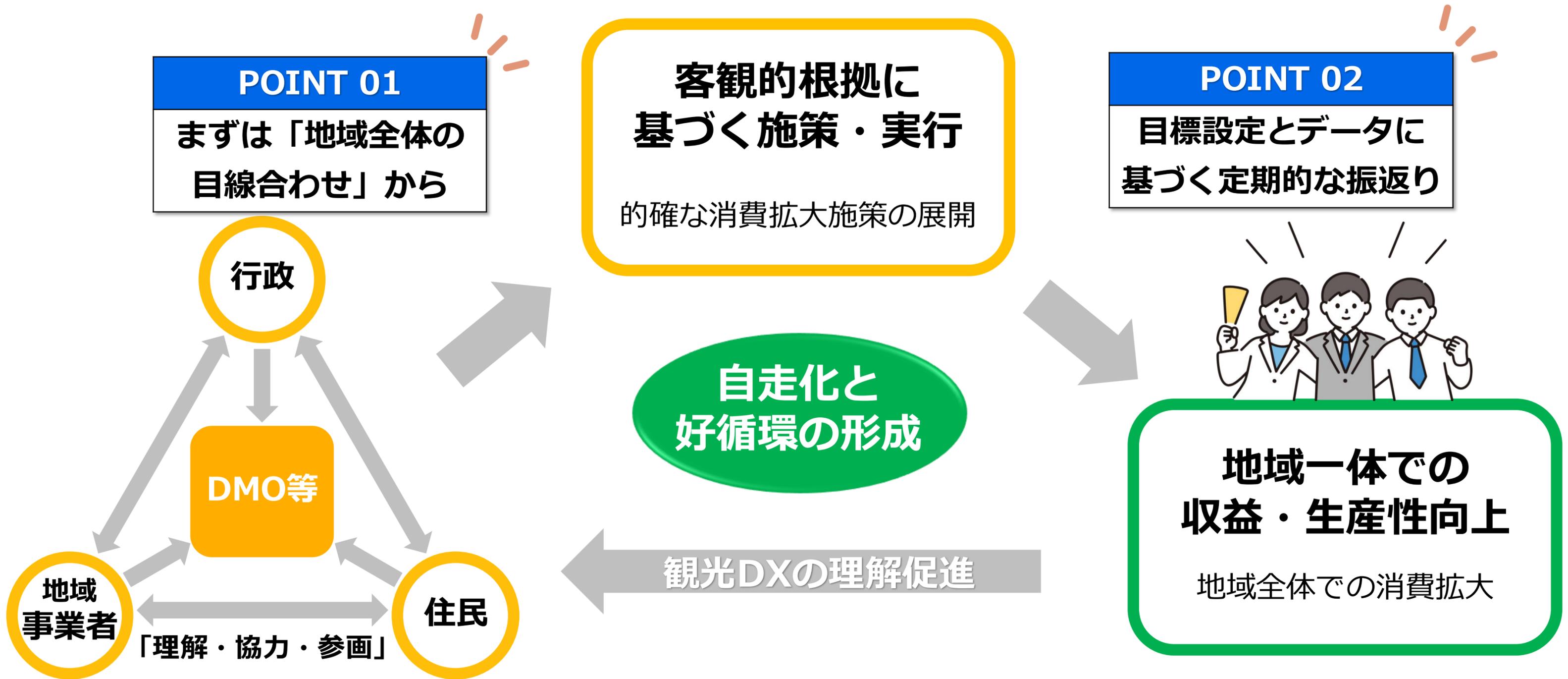
混雑状況や予約状況等のデータを可視化し、地域の多様な事業者に公開する

### 目的

データの活用を促し、事業者の収益向上と地域の消費拡大を図る

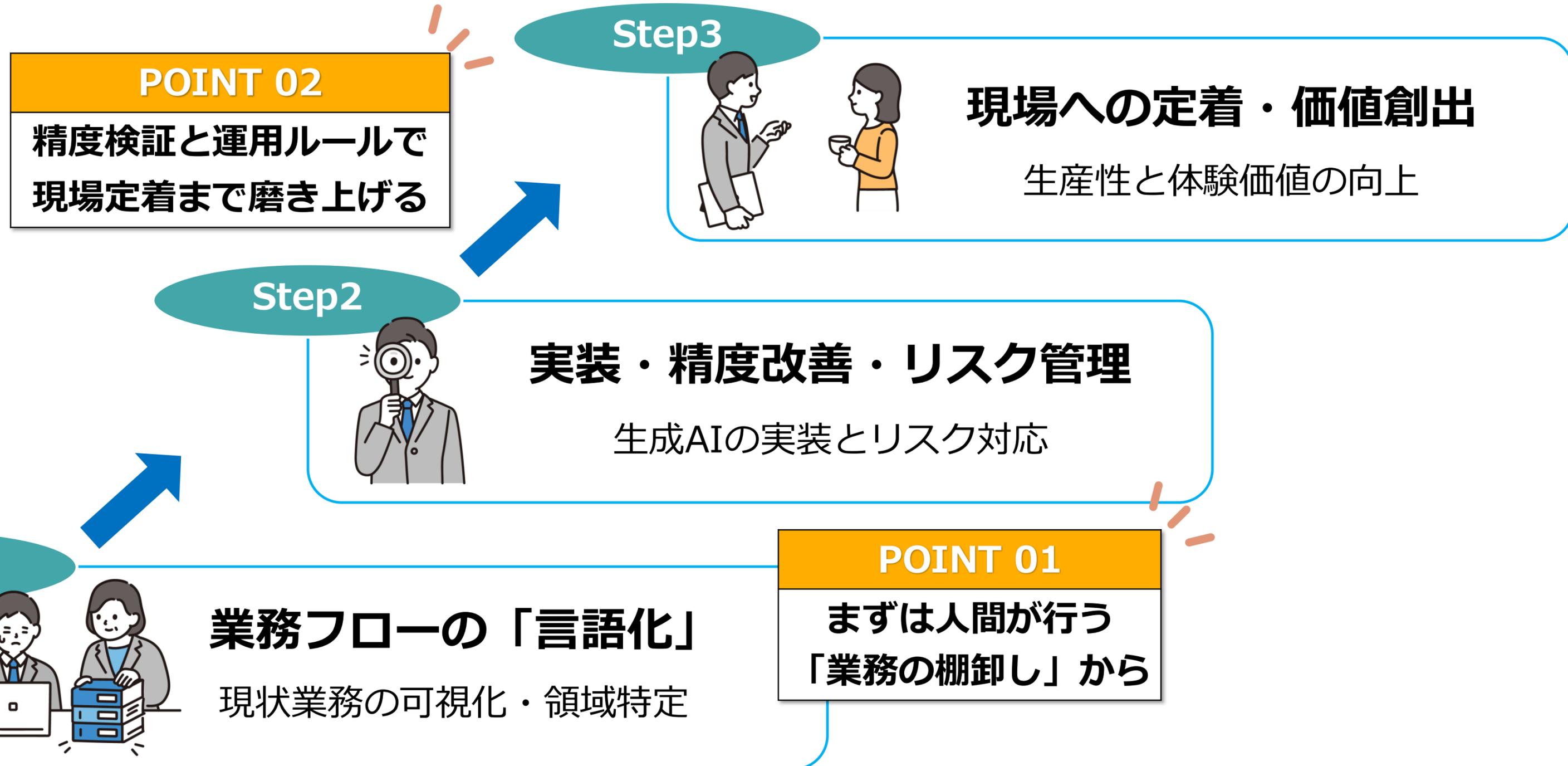
# 4.進め方のポイント

## 進め方のポイント① 地域活性化の好循環モデル



# 4.進め方のポイント

## 進め方のポイント② 生成AI活用モデル



# 4.進め方のポイント

## 進め方のポイント③ オープンデータ推進モデル

### 01 Step1 多様なデータの収集

混雑状況、宿泊予約や決済等の「生データ」



### 02 Step2 データの整理・可視化

ダッシュボード等でのデータの可視化



### 03 Step3 事業者の収益向上

データを公開し、事業者が施策に活用



#### POINT 01

データをそのまま出さず  
「分かりやすい形」へ加工

#### POINT 02

データ公開だけではなく  
「判断」を促す環境作り

# 5.本日の事例紹介について

TIME	モデル名	コンソーシアム名
13:15~ 13:55	地域活性化の好循環モデル	佐渡観光DXマーケティング推進コンソーシアム
13:55~ 14:35	地域活性化の好循環モデル	若狭エリアマネジメントコンソーシアム
14:45~ 15:25	地域活性化の好循環モデル	観光マーケティング地消地産推進ラボ
15:25~ 16:05	地域活性化の好循環モデル	石垣市観光DX推進コンソーシアム
16:15~ 16:40	生成AI活用モデル	箱根スマートAI宿コンソーシアム
16:40~ 17:05	生成AI活用モデル	姫路観光活性化コンソーシアム
17:05~ 17:30	生成AI活用モデル	志賀高原観光DX推進コンソーシアム
17:30~ 17:55	オープンデータ推進モデル	東川町観光DXコンソーシアム